



新刊案内



『ヤングタイムズのお悩み相談室』		
石川 宏千花/作	くもん出版	T/イヒ
『Bグループの少年』 9		
櫻井 春輝/著	アルファポリス	T/サハ
『わたしは食べるのが下手』		
天川 栄人/作	小峰書店	T/テエ
『5万年後に意外な結末 プロメテウスの紅蓮の炎』		
桃戸 ハル/編著	Gakken	T/モハ
『<弱いロボット>から考える 人・社会・生きること』		
岡田 美智男/著	岩波書店	T007/オミ
『ネットはなぜいつも揉めているのか』		
津田 正太郎/著	筑摩書房	T007/ツシ
『ケアマネジャーになるには』		
宇田川 廣美/著	ペリかん社	T366/ウヒ
『愛玩動物看護師になるには』		
大岳 美帆/著	ペリかん社	T366/オミ
『ネットでいじめられたら、どうすればいいの? 5人の専門家と処方箋を考えた』		
春名 風花/著	河出書房新社	T371/ハフ
『天才なのに変態で愛しい数学者たちについて』		
郷 和貴/著	KADOKAWA	T410/コカ
『サッカー入門 初心者もぐんぐんレベルアップ』		
中村 京平/著	ベースボール・マガジン社	T783/ナキ
『クロニクル千古の闇』 8		
ミシェル ペイヴァー/作	評論社	TF/ヘミ



ティーンズのココロ通信

令和6年10月1日 発行

Eメール : info@lib-yama.jp

HP : <https://www.lib-yama.jp>

山口市立中央図書館

250号

〒753-0075 山口市中園町7-7

TEL : 083-901-1040

FAX : 083-901-1144



旅



今月のテーマは「旅」です。

涼しくなってきたら旅に出かけたくなりますね。

今月は旅にまつわる本を紹介しています。

読んで旅行した気分になるもよし、旅先で読むもよし。

少しスマホを置いて、本を読んでみませんか？



●『ベルリンは晴れているか』

深緑 野分／著 筑摩書房 /フノ

1945年7月。ナチドイツが戦争に敗れ、米ソ英仏の四か国の統治下におかれたベルリン。ソ連と米英仏が対立しつつある状況下で、ドイツの少女アウグステの恩人が、ソ連領内で米国製の歯磨き粉に含まれた毒により不審な死を遂げる。米国の兵員食堂で働くアウグステは疑いの目を向けられながら、陽気な泥棒を連れて恩人の甥に訃報を伝えるべく旅立つ。ふたりはそれぞれの思惑を胸に、荒廃した街を歩きはじめる。(S.O)

●『るるぶ宇宙 探査の最前線から未来の旅行プランまで徹底ガイド』

林 公代／監修 JTB パブリッシング T538/ルル

宇宙旅行について写真やイラストを使って分かりやすく紹介されています。約1週間で地球と月の間を往復する「月周回旅行プラン」や日帰りで絶景を鑑賞でき無重力も体験できる「サブオービタル宇宙飛行」など、読むだけで夢が膨らみます。その他にも国際宇宙ステーションや惑星についても分かりやすく書かれています。また、宇宙に関する展示や体験ができる日本の施設も紹介されているので、実際に行ってみるのはいかがでしょうか。(S.K)

●『なんでファラオは男なの？ 古代エジプト女王の源流を探る旅』

山花 京子／著 新泉社 T242/ヤキ

何事にも自信がなくて、引っ込み思案な中1の美羽は、以前から興味を持っていたエジプトへ、留学生ヤスミンが帰省するのに付いて行くことになった。せっかくエジプトに行くのだからと古代エジプトの女性のことをテーマに、ヤスミンと現地の日本人考古学者ハトラ先生の案内でカイロ、ギザ、ルクソール…と古代エジプト女王の源流を探る旅が始まる。現地の様子も詳しく書かれているので旅行記としても興味深い、古代エジプトの女性の権利や日本との比較、ジェンダー問題なども取り入れた内容になっている。(T.O)

●『旅ガール、地球3周分のときめき』

田島 知華／著 廣済堂出版 T290/タハ

英語も地理も苦手。写真の撮り方もわからない。でも「旅が好き!」という気持ちだけでひとりで世界へ飛び出した。

旅先で出会う景色は、とてもカラフルで息を飲むほどの美しさに満ちて、まるで奇跡のよう。そんな絶景に出会えたのは、ちょっとだけ勇気を出したから。

どんなに情熱があっても最初の一步を踏み出さなければ、何にも出会えないし何も始まらない。そんな著者の思いが詰まった一冊。(S.O)

●『世界ぐるぐる怪異紀行 どうして“わからないもの”はこわいの?』

奥野 克巳／監修 河出書房新社 T388/セカ

ベナンの^{ようじゆつ}妖術師、ヴァヌアツで取り憑いた魔女など、9人の文化人類学者がそれぞれの調査研究地で体験し、見聞きした怪異が紹介されています。世界にはどういった怪異があるのか、その怪異が信じられている背景や意味などについて、文化人類学者の視点から知ることができます。アフリカから出発して、南アジア、ロシア、中南米、太平洋、オーストラリア、東南アジア、中国、日本の順に、怪異を通して世界を旅してみませんか。(S.K)

●『旅をする本 開こう、心おどる読書の扉』

丸山 晃／著 ラグーナ出版 T019/マア

「本というのは、読みたいときに読みたいものを読む」のが基本と考える著者は、鹿児島にあるラ・サール中学・高校の英語教師。10年間生徒に読書案内冊子を届け続けている。著者が読んで面白いと思ったものだけでなく、著者の経験や想いも一緒に紹介されている。私が読んでみたいと思ったのは『旅に出ようー世界にはいろんな生き方があふれてる』^{こんどうゆうき}近藤雄生/著。こちら中央図書館に所蔵があります。(T.O)